

*Portable HDD Video Player / dvdjuke Pod*

ポータブルHDDビデオプレーヤー  
dvdjuke Pod  
ユーザーズマニュアル

**Logitec**

# 目次

ご使用の前に .....	4
取り扱い上の注意 .....	4
ごあいさつ .....	9
ご注意 .....	9
同梱品の確認 .....	10
製品の特徴 .....	12
サポートするファイル形式について .....	14
各部の機能と名称 .....	15
ご使用の前に .....	16
初期設定 .....	17
パソコンへ接続する .....	17
使用環境について .....	17
Windows 環境でご使用の場合 .....	18
Macintosh 環境でご使用の場合 .....	22
データフォルダの使い分け .....	26
テレビに接続する .....	29
接続の手順 .....	29
TVメニュー画面の初期設定 .....	30
リモコンの機能について .....	32

ビデオや音楽を再生するには .....	38
ビデオファイルの再生 .....	38
ミュージックファイルの再生 .....	40
フォトファイルの再生 .....	41
設定について .....	42
言語 .....	42
オーディオ設定 .....	43
ビデオ設定 .....	44
TVタイプ .....	47
スクリーンセーバー .....	48
ファームウェア更新 .....	49
DivX(R) VOD .....	49
付録 .....	50
SimDisc3 について .....	50
DVD ビデオの ISO イメージファイルの作り方 .....	52
パソコンからの取り外しについて .....	54
トラブルシューティング .....	56
USB ハードディスク編 .....	56
ビデオプレーヤー編 .....	57
オプション品について .....	59
ハードウェア仕様 .....	60

# ご使用の前に

## 取り扱い上の注意



必ずお読みください

### 本製品を正しく安全に使用するために

- ・本書では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。
- ・本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。

### 表示について

- ・この「取り扱い上のご注意」では以下のような表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

 <b>警告</b>	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。
 <b>注意</b>	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。



三角のマークは何かに注意しなければならないことを意味します。三角の中には注意する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは感電に注意しなければならないことを意味します。



丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。



塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かなければならないことを意味します。

## 警告

内部に異物を入れないでください。

本体内部に金属類を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。故障、感電、火災の原因となります。

万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。



## ⚠ 警告

万一、異常が発生したとき。

本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。



分解 / 改造しないでください。

ケースは絶対に分解しないでください。感電の危険があります。分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。



表示された電源で使用してください。

テレビに接続してご使用になる場合、ACアダプタのプラグは必ずAC100Vのコンセントに接続してください。



接続ケーブル類は大切に。

本製品の接続に使用するケーブル類は破損しないように十分ご注意ください。コード部分を持って抜き差ししたり、コードの上にものを乗せると、被服が破れて感電 / 火災の原因となります。



水場で使用しないでください。

浴槽、洗面台、台所の流し台、洗濯機など、水を使用する場所の近傍、湿気の多い地下室、水泳プールの近傍やほこりの多い場所では使用しないでください。電気絶縁の低下によって火災や感電の原因になります。



濡れた手で触らないでください。

本製品を濡れた手で触ると感電・故障の原因となります。



本製品を小さなお子様の手の届く場所へ放置しないでください。機器を損傷する可能性があるだけでなく、お子様がケガをする危険があります。



## ⚠ 注意

ACアダプタのプラグはなるべくコンセントに直接接続してください。タコ足配線や何本も延長したテーブルタップの使用は火災の原因となります。



ACアダプタのコードは必ず伸ばした状態で使用してください。束ねた状態で使用すると、過熱による火災の原因となります。



# 注意

本製品の稼動中にACアダプタのコード、ケーブル類を抜かないでください。データの損失、機器の故障の原因になります。



その他の  
禁止事項

通風孔はふさがないようにください。過熱による火災、故障の原因となります。



コネクタなどの接続端子に手や金属で触れたり、針金などの異物を挿入したりしないでください。また、金属片のある場所に置かないでください。発煙や接触不良などにより故障の原因になります。



その他の  
禁止事項

高温・多湿の場所、ホコリの多い場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。



本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用/保管は避けてください。



ラジオ・テレビ等の近くで使用しますと、ノイズを与える事があります。また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置があるとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。



本体が汚れた場合は必ず電源を切ってから、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませ軽くふいてください。(本体内に垂れ落ちるほど含ませないよう気をつけてください。)揮発性の薬品(ベンジン・シンナーなど)を用いますと、変形・変色の原因になる事があります。



本製品を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。



その他の  
強制事項

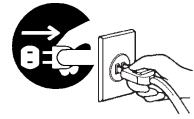
火災予防のため、電源コネクタは定期的に掃除をしてください。



その他の  
強制事項

## ⚠ 注意

本製品を長期間使用しない場合は、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いておいてください。また、パソコンで使用していた場合は、接続に使用していたUSBケーブルを本製品より取り外しておいてください。



映像や音楽作品は著作権法の保護を受けています。本製品のご使用にあたっては、著作権法で定められた範囲を逸脱しないように十分ご注意ください。違法なコピーは絶対に行わないでください。



その他の  
注意事項

### リモコンの電池について

本製品はリモコンの電源にコイン型リチウム電池（CR2025）を使用しています。取り扱いの際は、以下の事項をお守りください。

## ⚠ 警告

電池を飲み込まないでください。

リモコンは小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。万一、電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師にご相談ください。



充電しないでください。

この電池は充電できません。無理に充電を試みると、変形・漏液・発熱・火災の原因ともなりますのでおやめください。



加熱・分解・水場での使用はしないでください。

本電池は、リモコンでの使用以外では使用しないでください。想定外の方法での使用は変形・漏液・発熱・火災の原因ともなりますのでおやめください。



電池から出た液体には触れないでください。

万一電池から漏れ出した液体が目や口、肌に触れた場合、こすらずに水道水などできれいに洗い流し、すぐに医師にご相談ください。



### 廃棄について

コイン型リチウム電池を廃棄する際は、電池1つごとに(+)極と(-)極を絶縁テープで絶縁し、お住まいの地方自治体で定められた方法に従い、「使用済みリチウム電池」として廃棄してください。



## パソコン及び周辺機器の廃棄・譲渡時のハードディスク上の データ消去に関するご注意

ご利用の弊社製品を廃棄等される際には、以下の事項にご注意ください。

パソコン及び周辺機器を廃棄あるいは譲渡する際、ハードディスクに記録されたお客様のデータが再利用され、データが流出してしまうことがあります。

ハードディスクに記録されたデータは、「削除」や「フォーマット」を行っただけでは、データが消えたように見えるだけで、特殊なソフトウェアなどを使うことにより、消したはずのデータが再生されることがあります。

ハードディスク上のデータが第三者に流出することがないように全データの消去の対策をお願いいたします。

消去に関しては、データが完全に消去されるよう、市販の専用ソフトウェアもしくは、専門サービス会社などを利用することをお勧めします。

また、ハードディスク上のソフトウェアを消去することなくパソコン及び周辺機器を譲渡しますと、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合がありますのでご注意ください。



# ごあいさつ

この度は弊社製品をお買い上げいただきまして、誠に有り難うございました。本書は製品に関する設定 / 接続方法、機能 / 仕様等についてのご説明をいたしますので、ご使用前に必ずご一読いただきますようお願いいたします。

弊社製品によって、お客様のパソコン環境がより便利なものとなりますよう心からお祈りいたします。

## ご注意

本書の一部または全部を弊社に無断で転載することは禁止されております。

本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審の点がございましたら、弊社テクニカルサポートまでご連絡くださいますようお願いいたします。

本製品および本書を運用した結果による損失、利益の逸失の請求等につきましては、  
項に関わらず弊社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本書に記載されている機種名、ソフトウェアのバージョンなどは、本書を作成した時点で確認されている情報です。本書作成後の最新情報については、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

本製品の仕様、デザイン及びマニュアルの内容については、製品改良などのために予告なく変更する場合があります。

本製品を使用してハードディスクなどに収納したデータが、ハードウェアの故障、誤動作、その他どのような理由によって破壊された場合でも、弊社での保証はいたしかねます。万一に備えて、重要なデータはあらかじめバックアップするようにお願いいたします。

弊社は、本製品の仕様がお客様の特定の目的に適合することを保証するものではありません。

本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等）への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

本製品は日本国内仕様ですので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、弊社では海外での（海外に対してを含む）サービスおよび技術サポートを行っておりません。

\* MS<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup>は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国での登録商標です。Macintosh、Mac OSは米国アップルコンピュータ社の登録商標です。本書に記載されているパソコンの機種名等は各社の商標または登録商標です。

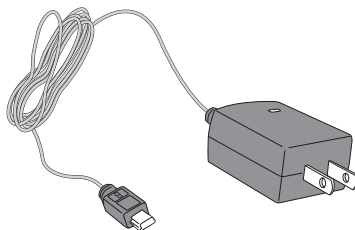
## 同梱品の確認

まずはじめに、箱の中に以下の物が入っている事を確認してください。

HDD ビデオプレーヤー

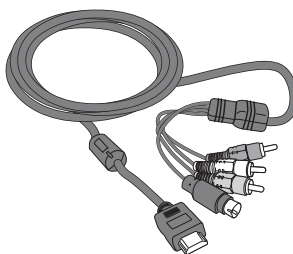


AC アダプタ (TV 接続時に使用)



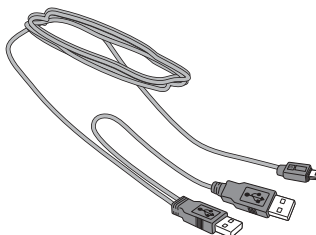
コンポジット / Sビデオ AVケーブル (約1.5m)

コンポジットビデオ : RCA ピンジャック  
Sビデオ : ミニ Din 4 ピン  
オーディオ出力 : RCA ピンジャック L/R

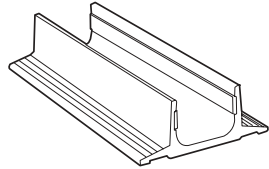


USB ケーブル (補助電源供給用分岐ケーブル付き)

USB 2.0 High-Speed 対応  
USB mini-B - USB シリーズA - USB シリーズA:  
約70cm  
(分岐ケーブル部 : 30cm)



縦置き用スタンド



リモコン

「コイン型リチウム電池 (CR2025)」を含む



ソフトウェア (CD-ROM)

SimDisc3 OEM含む



- ・ ユーザーズマニュアル                      本書
- ・ 保証書    1 枚

# 製品の特徴

---

本製品はパソコンやDVDレコーダーで保存した映像や音楽のデータをテレビで楽しむ事ができるポータブルタイプのHDDビデオプレーヤーです。本製品のおもな特徴は以下の通りです。

## テレビで

- ・ 市販のDVDレコーダーで録画したDVDビデオやパソコンで作成したDVDビデオのイメージファイルを保存して、DVDビデオディスクと同じ感覚でテレビ画面上で再生する事ができます。もちろんDVDのメニュー操作も同じように行えます。DivX、XviD、MPEG形式のビデオ再生も可能です。  
複数の映像ファイルを保存する事により、デジタルビデオデータのジュークボックスとして活用する事ができます。
- ・ 音楽データの再生も可能です。MP3、WMA、WAV、AC3、OGGの各形式のファイルをサポートしていますので、さまざまな音楽ファイルのジュークボックスとしてお使いになることも可能です。
- ・ もちろんJPEGデータの表示にも対応していますので、デジカメデータを保存してスライドショーで楽しむことも可能です。
- ・ 付属のAVケーブルのビデオ出力はコンポジット/Sビデオに、音声はステレオ出力に対応しています。  
また、別売のデジタルオーディオケーブルを使用して光/同軸兼用デジタルオーディオ出力コネクタからAVアンプ等に音声を出力すれば、DVDビデオの「5.1サラウンド」を楽しむことができます。
- ・ ビデオプレーヤーは、NTFS、Mac OS 拡張、FAT32の各フォーマット形式に対応しています。どの形式でも、テレビに接続して再生する事ができます。また、2GB以上のファイルも再生可能ですので、ファイルサイズを意識することなく利用する事ができます。

注1 FAT32形式の場合、4GBを超えるファイルを作成できません。NTFSまたはMac OS 拡張形式を推奨します。

## パソコンで

- ・ パソコン接続時は、USBバスパワー対応により駆動しますので、ACアダプタ等の外部電源は不要です。ケーブル1本の簡単接続で、設置に場所を選びません。また、付属のUSBケーブルは補助電源供給用分岐ケーブル付きですので、バスパワー不足の場合等に、パソコンの空いているUSBポートからバスパワー電力を補助的に使用することができます。

- ・ USB 2.0 の高速転送に対応していますので、USB 2.0 ポートにつなぐことによって、USB 2.0 の High-Speed の高速転送（480Mbps：理論値）を実現することが可能です。また従来の USB 1.1 ポートにも接続して使用することができます。
- ・ Windows と Macintosh に対応した（注2）USB HD ユニットとして機能し、「OS 標準のドライバ」で動作がします。

注2 OS は Windows XP、2000、Mac OS X 10.2.8 以降に対応しています。

## その他

- ・ 本体サイズは幅 16mm × 高さ 80mm × 奥行き 132mm、重さが 220g の小型軽量設計ですので、どこへでも持ち運びが可能で、設置に場所を選びません。
- ・ 放熱効果に優れたアルミボディを採用し、連続動作時の信頼性が向上しているので、安心して長時間ご使用になれます。
- ・ 株式会社ライブドア製の高性能 CD/DVD 仮想ソフトウェア「SimDisc3 OEM」を付属しています。民生 DVD レコーダーで録画した DVD ビデオや、パソコンで作成した DVD ビデオのイメージファイルを、HD ドライブに保存することができます。



## ご注意

---

- ・ コピープロテクト（CSS）が施された DVD ビデオからのイメージファイル作成はできません。コピープロテクトを解除することは法律で禁じられています。著作権法を遵守して使用してください。
  - ・ アルミボディは熱の伝導性が高いため、本製品の動作中にボディ表面に触れると熱く感じる場合がありますが、これは異常ではありません。内部の熱をアルミボディを通じて放熱しています。
  - ・ 本製品をパソコンの USB ポートへ接続する場合は、付属の補助電源供給用分岐ケーブル付きの USB ケーブルをご使用ください。
  - ・ USB ポートを「1 ポート」のみ搭載したパソコンの場合、USB ポートの電源供給性能の問題からバスパワーで動作しない場合があります。
-

# サポートするファイル形式について

---

本製品をテレビに接続してご使用になる場合、以下の形式のファイルが再生可能です。

## ビデオファイル

### サポートするファイル形式

DVD ビデオ (ISO イメージ)、DivX、XviD、MPEG-1/2

### DVD ビデオの ISO イメージファイルについて

イメージファイルとは、ディスクに記録されているデータを丸ごと1つのファイルに収めたものです。

ISO (国際標準化機構) で規定されている方法でイメージファイル化したものを ISO イメージファイルと言います。

DVD ビデオのデータを ISO イメージファイルで保存することにより、元の DVD ビデオと同様に再生することができます。

### DviX について

対応フォーマット : Divx 3.11 以降

字幕サポート : .srt、.sub

字幕ファイルがある場合は対応する DivX ファイルと同じディレクトリに保存してください。

## 音楽ファイル

### サポートするファイル形式

MP3、WMA、WAV、AC3、OGG

## 静止画ファイル

### サポートするファイル形式

JPEG



## ご注意

---

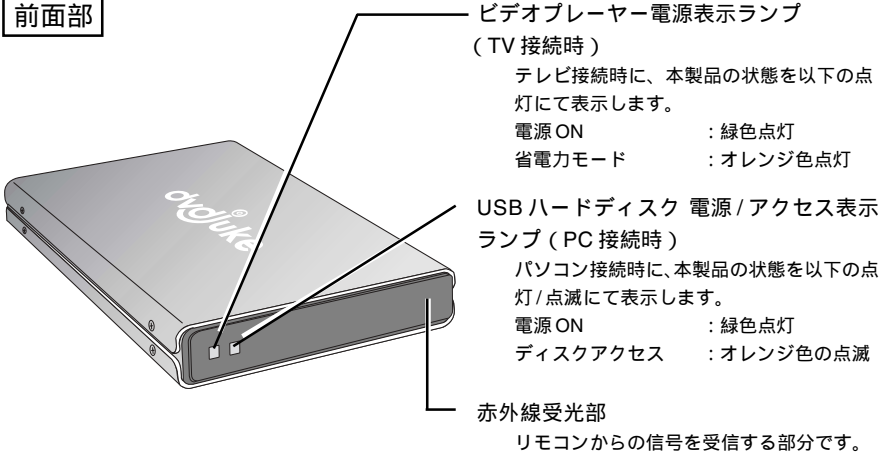
本製品はテレビでファイルを再生する際、ファイル名につく拡張子 (.MPG 等) を識別して再生を行います。

本製品にて再生するためのファイルを作成する際は、必ず対応する拡張子をファイル名にお付けください。詳しくは、「データフォルダの使い分け」をご参照ください。

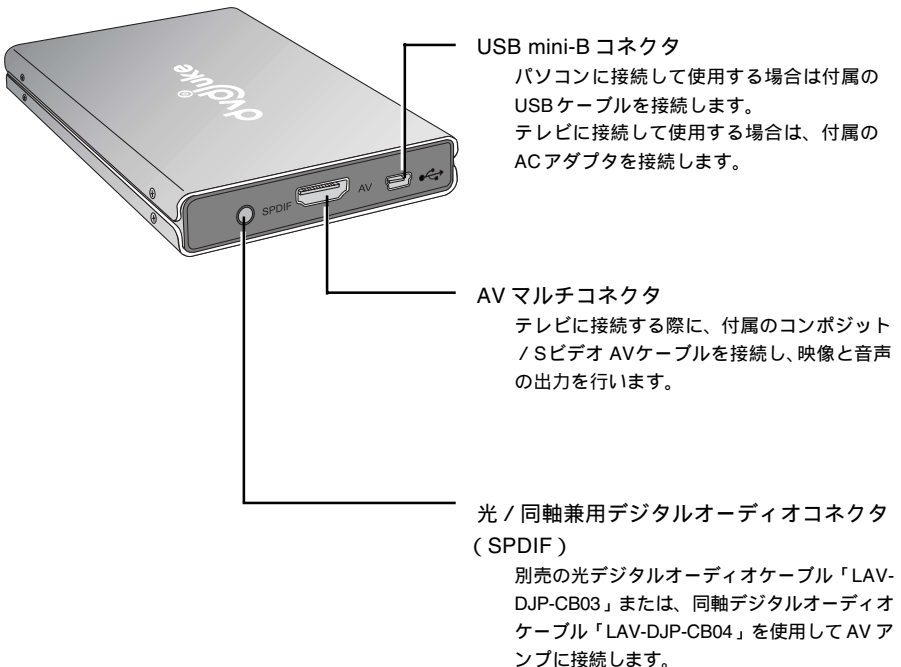
---

## 各部の機能と名称

## 前面部



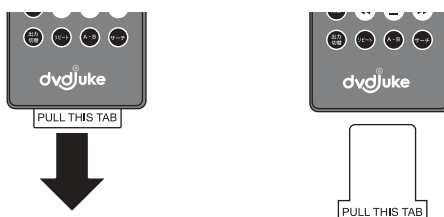
## 背面部



# ご使用の前に

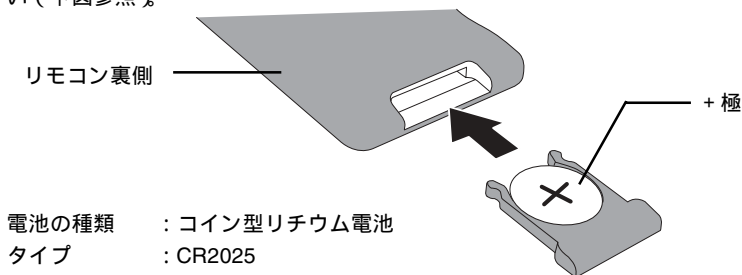
## リモコンについて

付属のリモコンは、下図のようにリモコン下部にあるプルタブを引き抜いてからご使用ください。リモコンの電池が通電状態になり、使用可能となります。



## 電池の交換

リモコンに使用しているリチウムコイン電池は充電不能なタイプの1次電池です。そのため、電池寿命に達した場合は、リモコンを裏返しにして電池の交換をしてください（下図参照）。

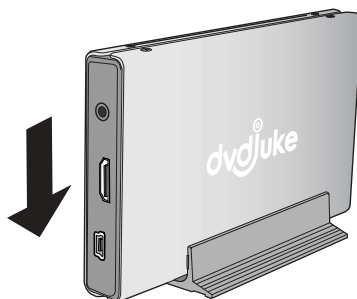


電池の種類 : コイン型リチウム電池  
タイプ : CR2025

## スタンドへの設置について

本製品は縦置き、横置きどちらでも使用可能ですが、縦置きで使用する場合は、付属のスタンドに、USB mini-B コネクタが下側になる方向でしっかりと設置してご使用ください。

放熱性能を向上させるため、縦置きでの使用を推奨いたします。





## 初期設定

本製品をはじめてご使用になる場合、ここでご紹介する手順に従ってパソコンに接続し、初期設定を行う必要があります。なお、設定手順はWindowsとMacintoshとでは異なりますので、ご使用の環境に合わせて、該当する部分をお読みください。

**注： 初期設定を行わないと、ビデオプレーヤーとして使用することができません。**

## パソコンへ接続する

### 使用環境について

#### 接続可能なパソコン

本製品はUSB2.0ポートを標準搭載、またはUSB 2.0 High-Speed対応I/Fボードを増設している以下のパソコン環境でご使用になれます。

各社	DOS/V パソコン
日本電気株式会社	PC98-NX シリーズ
アップルコンピュータ社	iMac (USB 2.0) iBook G4 Power Mac G5 Power Mac G4 Power Macintosh G3 (Blue and White)

従来のUSB 1.1ポートでの使用も可能ですが、その場合の最大転送速度はUSB 1.1のFull-Speedまでに制限されます。USB 2.0 High-Speedでの利用を推奨します。

#### 対応 OS

本製品は以下のOSで使用することができます。いずれも日本語OSに限ります。また、パソコン本体および接続するインターフェースが対応していないOSでは使用することができません。

Windows XP Home Edition/Professional (Service Pack 1以降)  
Windows 2000 Professional (Service Pack 4以降)

Mac OS X 10.2.8以降

付属のソフトウェアは、Windows対応版です。Mac OS環境ではご使用になれません。

# Windows 環境でご使用の場合

Windows環境でご使用の場合は、はじめにコンピュータの電源をONにして、管理者権限のあるユーザー（「コンピュータの管理者」や「administrator」等）としてログインし、以下の手順にて初期設定を行ってください。

1

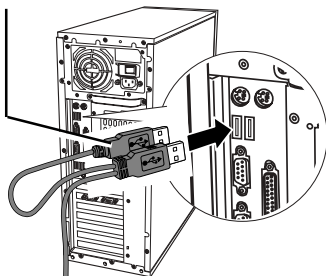
付属のソフトウェア CD-ROM をパソコンの CD/DVD-ROM ドライブにセットしてください。

2

自動的にスィスイスタートガイドが起動し、以下の画面が表示されます。画面の指示に従い、付属の USB ケーブルを使用して、本製品の USB mini-B コネクタとパソコンの USB ポートを接続してください。電源表示ランプが緑色に点灯します。

なお、接続の際は、必ず初めにパソコンの USB ポートに接続してください。

補助電源用  
分岐ケーブル



本製品



参考

スィスイスタートガイドが自動的に起動しない場合は、マイコンピュータを開き、ソフトウェア CD-ROM のアイコン (DVDJUKE SETUP) をダブルクリックしてください。



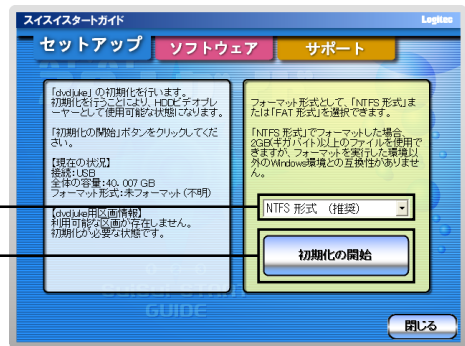
## ご注意

- 十分なバスパワー電力を得るために、補助電源用の分岐ケーブルも合わせてパソコンに接続する事をおすすめします。
- 1つのUSBポートでのみ使用する場合、USBポートの電源供給能力の問題から、バスパワーで動作しない場合があります。

## 3

パソコンに接続すると、自動的に認識され、スイスイスタートガイドが以下のように切り替わります。注意事項をご確認の上、フォーマット形式に「NTFS形式（推奨）」を選択し、「初期化の開始」ボタンをクリックしてください。

- 1.NTFS を選択
- 2.「初期化の開始」をクリック



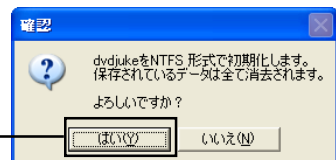
## Point ポイント

本製品は未フォーマット状態で出荷されています。初めて本製品をご使用になる場合、はじめにパソコンに接続し、ご使用のパソコン環境に合わせてフォーマットを行う必要があります。

## 4

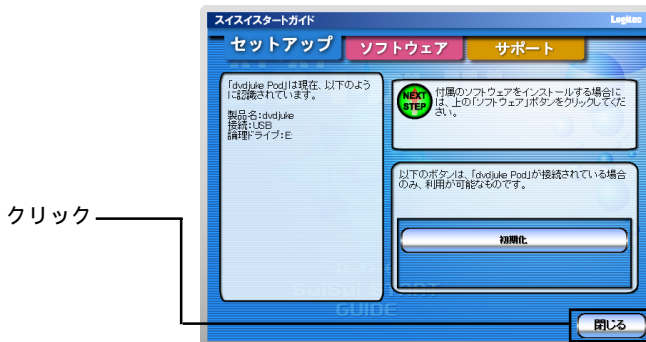
確認のメッセージが表示されます。「はい」ボタンをクリックしてください。

クリック



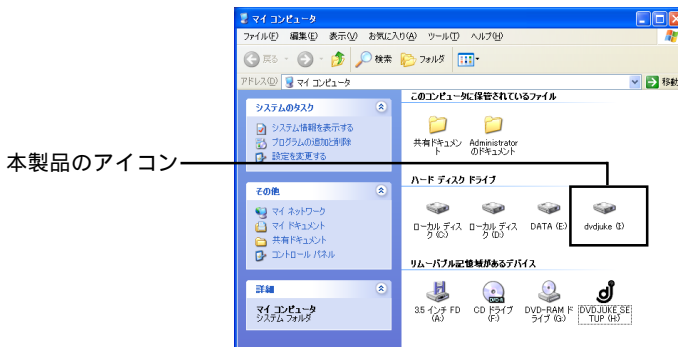
5

フォーマットが実行され、終了すると以下の画面に切り替わります。「閉じる」ボタンをクリックしてください。



6

マイコンピュータを開くと、ボリュームラベルに「dvdjuke」と名前のついた新しいハードディスクのアイコンが追加されています。これが本製品のアイコンです。



Windows XP の例

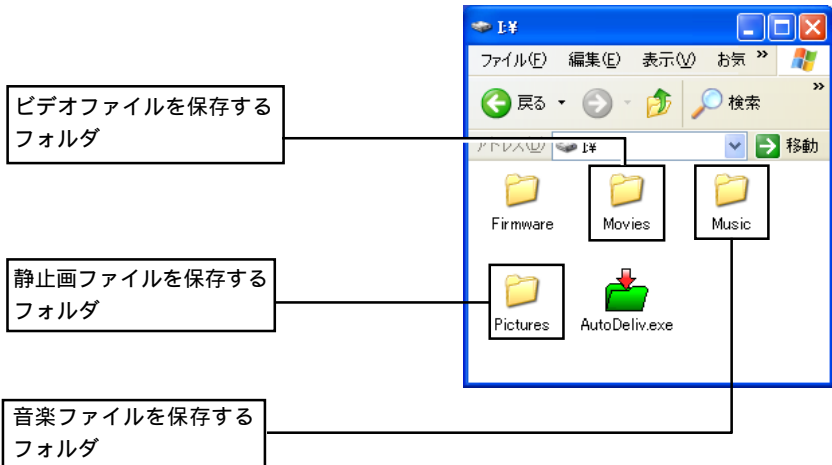


参考

ボリュームラベルの後に付いている (I:) という部分は、ドライブ名となります。ドライブ名は、ご使用の環境により異なります。

## 7

マイコンピュータを開き、本製品のアイコンをダブルクリックして開いてください。以下のように「Movies」「Music」「Pictures」「Firmware」の4つのフォルダと「AutoDeliv(.exe)」ファイルが作成されています。以上で初期設定は終了です。次に、これらのフォルダの使い分けについてご説明します。「データフォルダの使い分け」へお進みください。



## Point

## ポイント

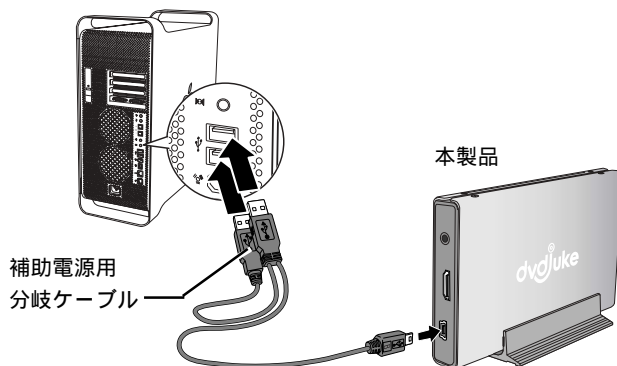
- ・テレビに接続して映像や音楽ファイルを再生したい場合には、ビデオファイルは「Movies」フォルダに、音楽ファイルは「Music」フォルダに、静止画ファイルは「Pictures」フォルダに、それぞれ保存してください。詳しくは、「データフォルダの使い分け」をご参照ください。
- ・「AutoDeliv(.exe)」ファイル、「Firmware」フォルダの機能についても、「データフォルダの使い分け」をご参照ください。

## Macintosh 環境でご使用の場合

---

1

コンピュータの電源をONにして、付属のUSBケーブルを使用して、本製品のUSB mini-B コネクタとコンピュータ本体のUSB ポートを接続してください。なお、接続の際は、**必ず最初にパソコンのUSB ポートに接続してください。**電源表示ランプが緑色に点灯します。



### ご注意

---

- ・ USB ポートに空きがある場合は、十分なバスパワー電力を得るために、補助電源用の分岐ケーブルも合わせてパソコンに接続する事をおすすめします。
  - ・ 1つのUSBポートでのみ使用する場合、USBポートの電源供給能力の問題から、バスパワーで動作しない場合があります。
- 

2

自動的に本製品が認識され、以下のメッセージが表示されます。「初期化」ボタンをクリックしてください。



### Point

#### ポイント

---

本製品は未フォーマット状態で出荷されています。初めて本製品をご使用になる場合、フォーマットを行う必要があります。

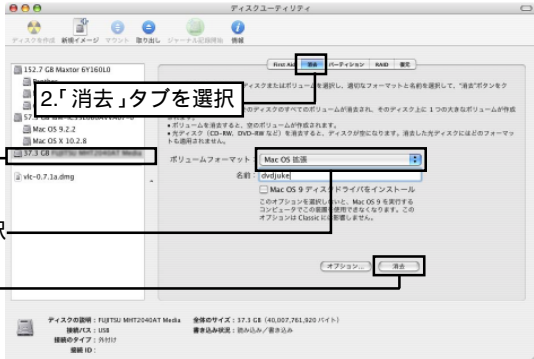
---

## 3

Mac OS X の標準フォーマッタ「ディスクユーティリティ」が起動します。以下のように設定してフォーマットを行ってください。

1. 本製品のドライブ名を選択
2. 「消去」タブを選択
3. ボリュームフォーマットの欄で「Mac OS 拡張」を選択  
「Mac OS 拡張 (ジャーナリング)」は不可。
4. 「消去」ボタンをクリック

1. ドライブ名を選択



2. 「消去」タブを選択

3. 「Mac OS 拡張」を選択

4. 「消去」をクリック

### ！ ご注意

- ・ ドライブ名の下にボリューム名が表示されていない新規ドライブが本製品のドライブ名です。すでにご使用の他のドライブを選択しないように十分ご注意ください。
- ・ フォーマットは必ず「Mac OS 拡張」を選択してください。

### 📖 参考

ディスクユーティリティは、メニューバーの「移動」から「アプリケーション」を選択して「アプリケーション」「ユーティリティ」「ディスクユーティリティ」と選択して起動することもできます。

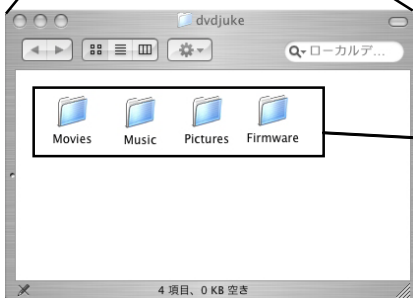
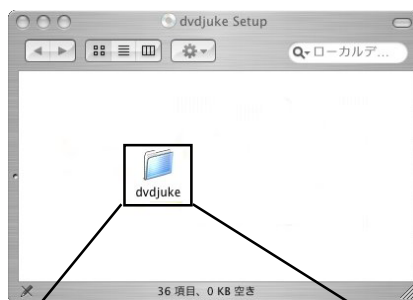
4

確認のメッセージボックスが表示されるので、消去ボタンをクリックしてください。フォーマットが実行されます。フォーマットが終了するとハードディスクのアイコンがデスクトップにマウントされます。



5

次に、付属のソフトウェア CD-ROM をコンピュータの CD/DVD-ROM ドライブにセットして、開いてください。以下の画面が表示されるので、「dvdjuke」フォルダを開き、その中にある全てのフォルダ（「Movies」「Music」「Pictures」「Firmware」の4つのフォルダ）を、先ほどフォーマットした本製品のルートにコピーしてください。





## 6

本製品のアイコンをダブルクリックして開いてください。以下のように「Movies」「Music」「Pictures」「Firmware」の4つのフォルダが作成されています。以上で初期設定は終了です。

次に、これらのフォルダの使い分けについてご説明します。「データフォルダの使い分け」へお進みください。



## Point

## ポイント

- ・テレビに接続して映像や音楽ファイルを再生したい場合には、ビデオファイルは「Movies」フォルダに、音楽ファイルは「Music」フォルダに、静止画ファイルは「Pictures」フォルダに、それぞれ保存してください。詳しくは、「データフォルダの使い分け」をご参照ください。

# データフォルダの使い分け

初期設定が終わると、本製品内に以下のフォルダが作成されています。ビデオや音楽、静止画像をテレビで再生するためには、対応するフォルダに保存しなければなりません。

それぞれのフォルダの対応するファイル形式については、次ページをご参照ください。



Windows 環境の場合



Macintosh 環境の場合

**「Movies」フォルダ**

このフォルダには、ビデオファイルを保存してください。

拡張子	対応ファイル
ISO	DVDビデオのISOイメージファイル
AVI	DivXファイル XviDファイル
MPG	MPEG-1ファイル MPEG-2ファイル
VOB	VOBファイル

**「Music」フォルダ**

このフォルダには、音楽ファイルを保存してください。

拡張子	対応ファイル
MP3	MP3ファイル
WMA	Windows Media Audioファイル
WAV	WAVファイル
AC3	Dolby Digital AC3ファイル
OGG	Ogg Vorbisファイル

**「Pictures」フォルダ**

このフォルダには、静止画ファイルを保存してください。

拡張子	対応ファイル
JPG	JPEGファイル

**「Fireware」フォルダ**

通常は使用しません。

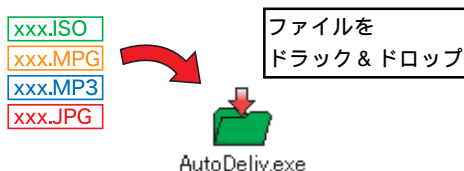
本製品のファームウェアが更新された場合、このフォルダにダウンロードします。最新の情報については弊社ホームページをご参照ください。

<http://www.logitech.co.jp>

**「AutoDeliv (.exe)」ファイル (Windows 環境のみ)**

Windows 環境で、ビデオファイルや、音楽ファイル、静止画ファイルをこのファイル上にドラッグ&ドロップすると、自動的に目的に応じたフォルダへ振り分けます。

このファイルは、ルートから動かさないでください。



### **Point** ポイント

---

各フォルダの下にサブフォルダを作成し、階層化してファイルを振り分けることも可能です。(例えば「Movies」フォルダの下に「家族」「仕事」と2つのフォルダを作成し、目的によって保存するファイルの場所を替えてみる等)  
階層化されたサブフォルダ内に保存するファイルも、「Movies」の下のサブフォルダにはビデオファイルを保存しなければ、テレビで再生されません。

---

### **!** ご注意

---

本製品はテレビでファイルを再生する際、ファイル名の後につく拡張子(.mpg等)を識別して再生を行います。  
本製品にて再生するためのファイルを作成する際は、必ず正しい拡張子をファイル名の後にお付けください。

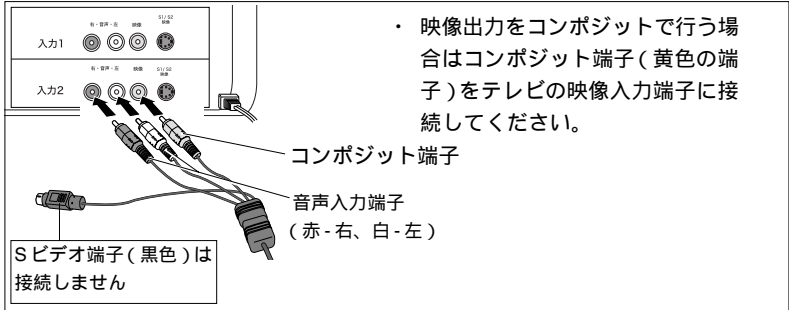
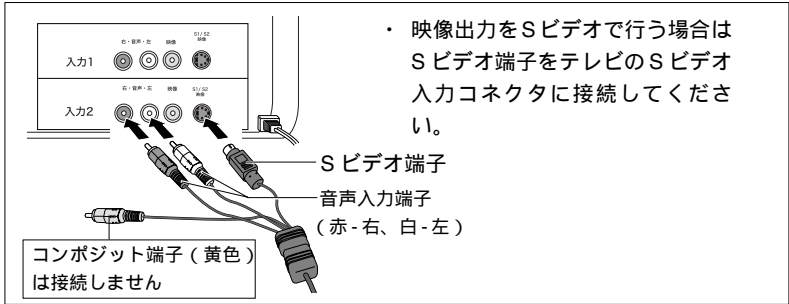
---

# テレビに接続する

## 接続の手順

1

テレビの映像/音声入力端子に付属のコンポジット/Sビデオ AVケーブルの音声出力端子とビデオ出力端子を接続します。



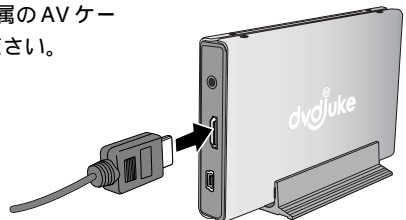
### 参考

別売の光デジタルオーディオケーブルまたは同軸デジタルオーディオケーブルを使用して音声の再生を行う場合は、それらのケーブルの端子をご使用のAVアンプに接続してください。その場合、AVケーブルの音声入力端子は使用しません。

2

本製品背面のAVマルチコネクタに付属のAVケーブルの片方のコネクタを接続してください。

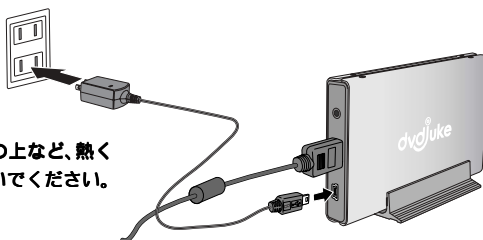
AVマルチコネクタには、本製品用のAVケーブル以外は絶対に接続しないでください。



3

付属の AC アダプタを使用して、本製品の USB mini-B コネクタと、AC100V のコンセントを接続してください。  
電源表示ランプが緑色に点灯します。

テレビやビデオデッキの上など、熱くなる場所には設置しないでください。



放熱性能を向上させるため、縦置きでの使用を推奨いたします。  
長時間使用しない場合は、AC アダプタを外しておいてください。

## TV メニュー画面の初期設定

テレビに接続したら、接続したビデオ入力に合わせてください。テレビ画面に dvdjuke のメインメニューが表示されます。

1

本製品のメニュー画面は、出荷時英語に設定されているので、まずこの設定を日本語に変更します。付属のリモコンの **▶** ボタンを押して「Settings」を選択し、「決定」ボタンを押してください。

選択



本製品は 30 分以上何も操作を行わないと、自動的に省電力になります。

2

以下の画面が表示されます。「Language」が選択されている事を確認し、はじめに「決定」ボタンを押し、その後に▼ボタンを使用して、カーソルを「Japanese」に合わせて、再度「決定」ボタンを押ししてください。メニューに使用する言語に日本語が選択されます。











3

「ホーム」ボタンを押ししてください。設定が保存され、表示が日本語に切り替わります。

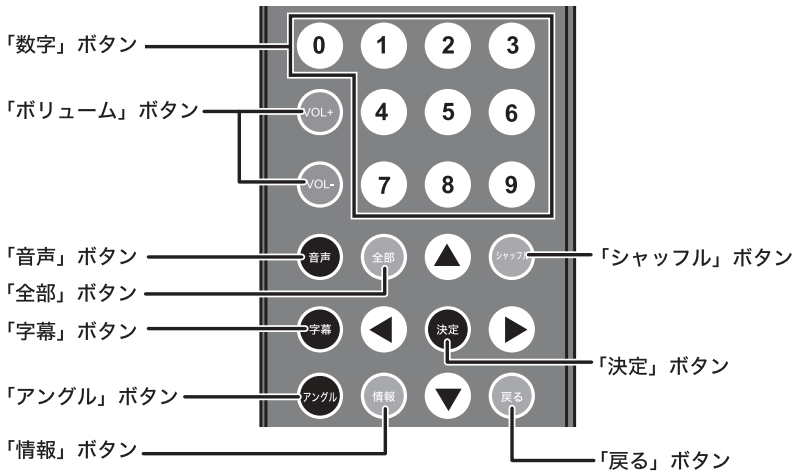












 「メニュー」ボタン	DVDビデオファイルの中にDVDメニューが存在する場合、そのメニューを表示します。  このボタンはビデオ再生時以外は使用しません。
 「電源」ボタン	本製品の電源を ON/OFF します。  ファームウェアのアップデート中は使用しないでください。
 「ズーム」ボタン	ビデオまたはフォトを選択時に、ズームを ON/OFF します。 ズームがONになっているときには、方向ボタンでズームイン/ズームアウトする事ができます。 またズームがONの時に「決定」ボタン（ISOファイルの場合は「ZOOM」ボタン）を押すと、スクロールがONになります。スクロールがONになると、方向ボタンで画面をスクロールする事ができます。
 「回転」ボタン	フォト選択時にこのボタンを押すと、画像が回転します。  ズームがONになっている時には機能しません。
 「サムネイル」ボタン	フォトのサブメニューでファイルが一覧表示されているときに、選択されているファイルのサムネイル表示を ON/OFF します。
 「移動」ボタン	字幕つき DivX ファイル再生時に、このボタンを選択し、  ボタンと  ボタンを押すと、字幕の位置を上下に移動する事ができます。

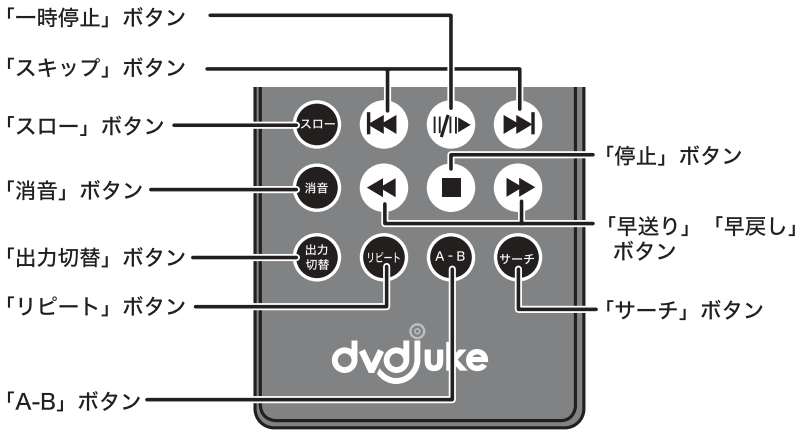
リモコンの機能について









<p>① 0 ~ ② 9</p> <p>「数字」ボタン</p>	<p>ビデオおよびミュージックファイル再生時にタイムサーチ機能で、移動先の指定に使用します。</p>
<p>⓪ VOL+ ⓫ VOL-</p> <p>「ボリューム」ボタン</p>	<p>ビデオおよびミュージックファイルの再生音量を調節します。</p> <p>音量は一時的に設定されるもので、電源をOFFにすると元に戻ります。</p>
<p>⓬ 音声</p> <p>「音声」ボタン</p>	<p>ビデオファイルに、複数の音声 that 収録されている場合、再生する音声を切り替えます。</p>
<p>⓭ 全部</p> <p>「全部」ボタン</p>	<p>同一フォルダ内のファイルを順番に全て再生します。フォトフォルダでこのボタンを押すとスライドショーが開始されます。</p>
<p>⓮ シャッフル</p> <p>「シャッフル」ボタン</p>	<p>同一フォルダ内のファイルをランダムに再生します。</p>

 「字幕」ボタン	ビデオファイルに、字幕が収録されている場合、字幕の表示 / 非表示を切り替えます。
 「決定」ボタン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ファイル選択時にこのボタンを押すと、選択したファイルの再生が始まります。</li> <li>・ フォルダ選択時にこのボタンを押すと、選択したフォルダ内に移動します。</li> <li>・ メインメニューや「設定」サブメニュー内では、項目を選択します。</li> </ul>
 「アングル」ボタン	マルチアングルで作成されたDVDビデオ再生時に、異なるアングルから映像を再生します。
 「情報」ボタン	再生中のファイルの詳細情報を表示します。
 「戻る」ボタン	一つ前のメニューに戻ります。
 「方向」ボタン	項目の選択や、ズーム/スクロールなどに使用します。

リモコンの機能について



<p>スロー</p> <p>「スロー」ボタン</p>	<p>DVD ビデオをスロー再生します。</p>
<p>消音</p> <p>「消音」ボタン</p>	<p>ビデオファイルまたはミュージックファイルの再生音を消します。 もう一度押すと、元に戻ります。</p>
<p>出力切替</p> <p>「出力切替」ボタン</p>	<p>本製品からのビデオの出力信号を切り替えます。通常は使用せず、画面に何も表示されない場合のみ、5秒間隔で一度ずつ、画面にメニューが表示されるまで押してみてください。</p>
<p>スキップ</p> <p>「スキップ」ボタン</p>	<p>DVD ビデオ再生時は、前後のチャプターにスキップします。ただし、チャプターが分かれていない場合は機能しません。 それ以外のビデオファイル再生時は、一定間隔で前後にスキップします。 ミュージック/フォトファイル再生時は前後のファイルにスキップします。</p>

 「一時停止」ボタン	ビデオファイルまたはミュージックファイル再生時に、再生中のファイルを一時停止します。「決定」ボタンを押すと通常の再生に戻ります。 スライドショー実行時は表示中のファイルで一時停止します。「スキップ」ボタンを押すと解除されます。 DVD ビデオ再生時には、コマ送りとしても機能します。
 「早送り」「早戻し」ボタン	ビデオまたはミュージックファイル再生時に早送り / 早戻しを行います。「決定」ボタンを押すと通常の再生に戻ります。
 「停止」ボタン	再生中に押すことにより、再生を停止します。
 「リピート」ボタン	DVDビデオ再生時にチャプターまたはタイトルを繰り返し再生します。 ボタンを押すことに、リピートモードが、チャプター - タイトル クリアと切り替わります。
 「A-B」ボタン	DVD ビデオ再生時に、起点 (A) と終点 (B) ポイントを指定し、その間を繰り返し再生します。 再生中に起点ポイント (A) でボタンを押し、終点ポイント (B) でもう一度ボタンを押すと、繰り返し再生が始まります。再度ボタンを押すとクリアされます。
 「サーチ」ボタン	DVD ビデオ再生時に、特定の時間やタイトル / チャプターを指定して移動する事ができます (DVD サーチ)。また、その他のビデオやミュージックファイル再生時に、特定の時間を指定して移動する事ができます (タイムサーチ)。

# ビデオや音楽を再生するには

ここでは、パソコンで保存したビデオファイルやミュージックファイル、フォトファイルをテレビで再生する方法についてご説明いたします。

## ビデオファイルの再生

メインメニューでビデオを選択して「決定」ボタンを押すと以下のような画面が表示されます。これがビデオのサブメニューです。



ファイルリスト

ビデオメニューでは、▲ボタン、▼ボタンでファイルまたはフォルダの選択をします。選択されたファイルやフォルダはカーソルの色が変わります。

ファイルリストには、ファイル名、容量が表示されます。フォルダ構造になっている場合は、名前が [ ] で括られています。フォルダは常に、メニューリストの上から表示されます。

- ・ ファイルを選択して「決定」ボタンを押すと、ビデオの再生が始まります。再生中の操作については「リモコンの機能について」をご参照ください。
- ・ フォルダを選択して「決定」ボタンを押すと、フォルダ内のファイルが一覧表示されます。

## 再生時のヒント

- ・ DVD ビデオファイルに複数のタイトルが存在する場合、「タイトル」ボタンを押すと、タイトルメニューが表示されます。
- ・ DVD ビデオファイルにメニューが存在する場合、「メニュー」ボタンを押すと、メニューが表示されます。
- ・ ビデオファイルに字幕が収録されている場合、「字幕」ボタンで字幕の表示/非表示を切り替える事ができます。
- ・ マルチアングルで作成された DVD ビデオ再生時に「アングル」ボタンを押すと、異なるアングルからの映像を再生します。
- ・ DVD ビデオファイルのチャプタまたはタイトルを繰り返し再生させたい場合は、「リピート」ボタンを押してください。
- ・ DVD ビデオファイルの、特定の位置から特定の位置までを繰り返し再生したい場合には、「A-B」ボタンを押して、起点と終点を指定してください。
- ・ 字幕つき DivX ファイルの字幕の位置は、移動ボタンを押すと移動可能になります。
- ・ 「情報」ボタンを押すと、再生中のファイルの詳細が表示されます。
- ・ ファイルリストが表示されている状態で、「全部」ボタンを押すとリスト内のファイルを全て順番に再生します。

# ミュージックファイルの再生

メインメニューでミュージックを選択して「決定」ボタンを押すと以下のような画面が表示されます。これがミュージックのサブメニューです。



ファイルリスト

ミュージックメニューでは、 ボタン、 ボタンでファイルまたはフォルダの選択をします。選択されたファイルやフォルダはカーソルの色が変わります。

ファイルリストには、ファイル名、容量が表示されます。フォルダ構造になっている場合は、名前が [ ] で括られています。フォルダは常に、メニューリストの上から表示されます。

- ・ ファイルを選択して「決定」ボタンを押すと、音楽の再生が始まります。再生中の操作については「リモコンの機能について」をご参照ください。
- ・ フォルダを選択して「決定」ボタンを押すと、フォルダ内のファイルが一覧表示されます。
- ・ 再生中にカーソルを移動して次に再生するファイルを指定する事もできます。
- ・ ファイルリストが表示されている状態で、「全部」ボタンを押すとリスト内のファイルを全て順番に再生します。



## フォトファイルの再生

メインメニューでフォトを選択して「決定」ボタンを押すと以下のような画面が表示されます。これがフォトのサブメニューです。



ファイルリスト

フォトメニューでは、**▲** ボタン、**▼** ボタンでファイルまたはフォルダの選択をします。選択されたファイルやフォルダはカーソルの色が変わります。

ファイルリストには、ファイル名、容量が表示されます。フォルダ構造になっている場合は、名前が [ ] で括られています。フォルダは常に、メニューリストの上から表示されます。

- ・ ファイルを選択して「決定」ボタンを押すと、選択した画像が表示されます。
- ・ フォルダを選択して「決定」ボタンを押すと、フォルダ内のファイルが一覧表示されます。
- ・ 「サムネイル」ボタンを押すと、サブメニュー内の左下でプレビュー画像の表示/非表示を切り替える事ができます。
- ・ ファイルリストが表示されている状態で、「全部」ボタンを押すとリスト内のファイルを全てスライドショーで再生します。
- ・ 画像が表示された状態で「ズーム」ボタンを押すと、画像の拡大/縮小ができます。ズーム選択後に「決定」ボタンを押すと、スクロールがONになり、画面をスクロールする事ができるようになります。

## 設定について

メインメニューから「設定」を選択して「決定」ボタンを押すと、本製品の各種設定を行うサブメニューが表示されます。



「設定」のサブメニューからは、メニューに使用する言語、本製品のオーディオ設定、ビデオ設定、テレビタイプの設定等が可能となります。ここでは、選択可能な設定項目について順番にご説明いたします。

## 言語

設定のサブメニューで、**▲▼** ボタンで「言語」を選択後、「決定」ボタンを押すと、使用言語の選択ができるようになります。

- ・ **▼** ボタン、**▲** ボタンで使用言語を選択後、「決定」ボタンを押すとその言語が選択されます。
- ・ 「ホーム」ボタンを押すと設定を保存してメインメニューに戻ります。
- ・ 「戻る」ボタンを押すと設定を中止します。



弊社では、日本語メニューと初期画面の英語メニューのみのサポートとなります。それ以外の言語は選択しないでください。

## オーディオ設定

設定のサブメニューで、**▲** **▼** ボタンで「オーディオ設定」を選択後、「決定」ボタンを押すと、オーディオ出力の選択ができるようになります。

- ・ **▼** ボタン、**▲** ボタンで「アナログ」または「デジタル」を選択後、「決定」ボタンを押すとその出力が選択されます。
- ・ 「ホーム」ボタンを押すと設定を保存してメインメニューに戻ります。
- ・ 「戻る」ボタンを押すと設定を中止します。



本製品の音声出力を、付属のAVケーブルを使用して、ご使用のテレビの音声入力端子に接続する場合は「アナログ」を選択してください。

別売の「光デジタルオーディオケーブル (LAV-DJP-CB03)」または、「同軸デジタルオーディオケーブル (LAV-DJP-CB04)」を使用して、ご使用のAVアンプに接続する場合は「デジタル」を選択してください。

# ビデオ設定

設定のサブメニューで、**▲▼** ボタンで「ビデオ設定」を選択後、「決定」ボタンを押すと、ビデオ出力の選択ができるようになります。

付属のコンポジット/Sビデオ AVケーブルを使用する場合は、「NTSC Composite/S-Video」の設定から変更しないでください。



## 切替手順

別売の「コンポーネント AV ケーブル (LAV-DJP-CB01)」を使用してコンポーネント出力にて本製品を使用する場合は、以下の手順で出力の切替を行ってください。

はじめに、付属の「コンポジット/Sビデオ AVケーブル」で本製品とテレビが接続されている状態で、ビデオ設定のメニューに切り替えてください。

**▼** ボタン、**▲** ボタンで「NTSC Component」を選択してください。

「決定」ボタンを押すとその出力が選択されます。

「ホーム」ボタンを押すと設定が反映されます。ただし、入力信号が変わるため、テレビ画面に何も映らなくなります。

いったん本製品とテレビの電源をOFFにして、別売の「コンポーネント AVケーブル」を使用して本製品とテレビを接続してください。

再度、本製品とテレビの電源を入れ、接続したビデオ入力に合わせてください。テレビ画面に dvdjoke のメインメニューが表示されます。

以上で切替は完了です。



## ご注意

- ・ PALは日本では採用されていない規格ですので選択しないでください。
- ・ SCARTについては、本製品付属およびオプションのケーブルでは対応しておりませんので、選択しないでください。

## 設定項目について

### NTSC Composite / S-Video ( デフォルト )

本製品からのビデオ出力信号をコンポジット / Sビデオで行う場合に使用します。付属のコンポジット / Sビデオ AVケーブルを使用する場合は、この設定から変更しないでください。

### PAL Composite / S-Video

この設定は使用しません。

### NTSC Component

本製品からのビデオ出力信号をコンポーネントで行う場合に使用します。( 1 )

### PAL Component

この設定は使用しません。

### NTSC SCART、PAL SCART

この設定は使用しません。

### HDTV Component 480p

本製品からのビデオ出力信号を 480p ( 525p ) で行う場合に設定します。( 1 )

### HDTV Component 720p

本製品からのビデオ出力信号を 720p ( 750p ) で行う場合に設定します。( 1 )( 3 )

### HDTV Component 1080i

本製品からのビデオ出力信号を 1080i ( 1125i ) で行う場合に設定します。( 1 )( 3 )

### VGA

本製品からのビデオ出力信号を VGA で行う場合に設定します。( 2 )( 3 )  
本製品からの出力解像度は 1024 × 768 ( XGA ) となります。

- 1 別売の「コンポーネント AVケーブル(LAV-DJP-CB01)」を使用する必要があります。
- 2 別売の「VGA AVケーブル(LAV-DJP-CB02)」を使用する必要があります。
- 3 高解像度の表示は拡大表示(アップスケール)となります。

## Point

### ポイント

---

実際の接続と異なるビデオ設定に設定した場合は、画面が表示されなくなります。その場合は、「出力切替」ボタンを画面が表示されるようになるまで、5秒間隔で数回押してください。

---

## ビデオ設定で使用している用語について

### NTSC

日本や北米で標準的に採用されているビデオの伝送信号の規格です。

### PAL

英国やヨーロッパの一部地域で採用されているビデオの伝送信号の規格です。一般の日本国内のテレビでは再現できません。

### Composite (コンポジット信号)

色信号 (RGB) や輝度信号などを合わせて、一つの信号として扱います。

### Component (コンポーネント信号 (Y/PB/PR))

コンポーネント信号は色差信号とも言われ、色信号 (C) を B-Y 色差信号 (CB または PB) と R-Y 色差信号 (CR または PR) に分けて伝送しています。

通常のテレビ (480i) レベルの信号のコンポーネント信号を [Y/CB/CR]、それ以上の映像フォーマットが使用できる端子を [Y/PB/PR] と表示します。

コンポーネント信号は通常のビデオ信号に比べて、色ノジミ、色ムラなどのノイズが少なく、解像度が高く高品質な信号を伝送できます。

### SCART

ヨーロッパでテレビやビデオなどの AV 機器を接続する際に使用します。

### HDTV

現行の NTSC と比較し、走査線の数を大幅に増やし、高解像度・高画質を実現したテレビの事を言います。

### 480p

525本の走査線を使ってプログレッシブ(ノンインターレース)表示を行うモードで、D2対応のテレビで表示できます。インターレース表示と異なり、ちらつきが少なく解像感の高い映像が特徴です。

### 720p

750本の走査線を使ってプログレッシブ(ノンインターレース)表示を行うモードで、デジタルハイビジョンで拡張されたモードの1つです。D4対応のテレビで表示できます。

### 1180i

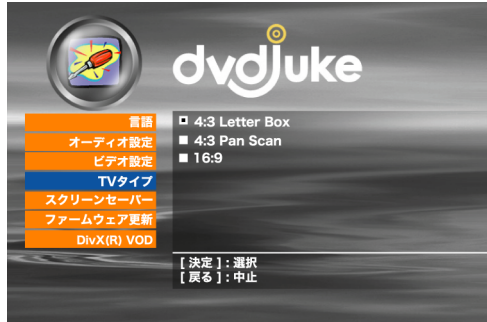
1125本の走査線を使ってインターレース表示を行うモードで、一般的にハイビジョンと呼ばれ、D3対応のテレビで表示できます。

### VGA

パソコンの一般的なグラフィック表示規格です。本製品は1024 x 768ドット(XGA)の表示に対応しています。

## TV タイプ

設定のサブメニューで、**▲▼** ボタンで「TV タイプ」を選択後、「決定」ボタンを押すと、テレビ画面の水平・垂直表示サイズの設定が行えるようになります。





- ・ **▼** ボタン、**▲** ボタンで表示サイズを選択後、「決定」ボタンを押すとそのサイズが選択されます。
- ・ 「ホーム」ボタンを押すと設定を保存してメインメニューに戻ります。
- ・ 「戻る」ボタンを押すと設定を中止します。



通常のテレビをご使用の場合、「4:3 Letter Box」または「4:3 Pan Scan」を選択してください。

ワイドテレビをご使用の場合は「16:9」を選択してください。

# スクリーンセーバー

設定のサブメニュー内で、  ボタンで「スクリーンセーバー」を選択後、「決定」ボタンを押すと、スクリーンセーバーが表示されるまでの時間を設定することができます。



- ・  ボタン、 ボタンで時間を選択後、「決定」ボタンを押すとスクリーンセーバーが表示されるまでの時間が選択されます。
- ・ 「ホーム」ボタンを押すと設定を保存してメインメニューに戻ります。
- ・ 「戻る」ボタンを押すと設定を中止します。



## ファームウェア更新

弊社にて最新のファームウェアが公開された場合は、この画面から更新を行います。通常は、使用しないでください。

更新方法につきましては、弊社ホームページをご確認ください。



### 重要なご注意

- ・ **ファームウェア更新中は絶対に電源を切らないでください。**本製品が使用できなくなります。
- ・ 最新のファームウェアが公開されない限りは、更新の必要はありません。最新のファームウェアについての情報は、弊社ホームページにてご確認ください。

## DivX(R) VOD

このメニューは現在使用しません。



## SimDisc3 について

(Windows 環境のみ)

本製品には、Windows 環境用に高性能 CD/DVD 仮想ソフトウェア「SimDisc3 OEM」を付属しています。民生 DVD レコーダーで録画した DVD ビデオや、パソコンで作成した DVD ビデオのイメージファイルを、HD ドライブに保存することができます。SimDisc は、付属のソフトウェア CD-ROM よりインストールします。

コピープロテクト (CSS) が施された DVD ビデオからのイメージファイル作成はできません。コピープロテクトを解除することは法律で禁じられています。著作権法を遵守して使用してください。

### インストール方法

1

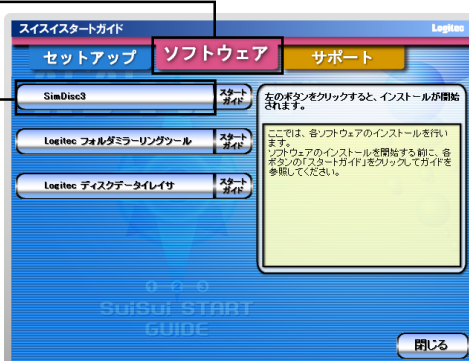
付属のソフトウェア CD-ROM をパソコンの CD/DVD-ROM ドライブにセットしてください。

2

自動的にスイスイスタートガイドが起動しますので、「ソフトウェア」タブを選択し、「SimDisc 3」ボタンをクリックしてください。

1. 「ソフトウェア」  
タブを選択

2. クリック

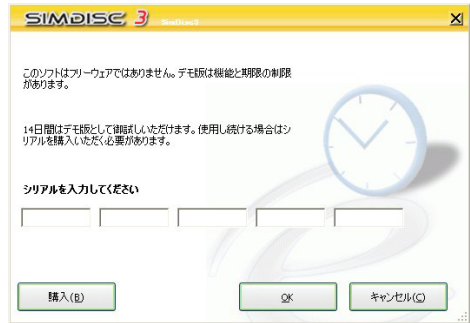


3

自動的にインストールウィザードが起動します。この後はウィザードの指示に従ってインストールを行ってください。

## 起動時の注意

「SimDisc3」をインストール後に、はじめて起動した場合、以下の画面が表示されます。この画面で、シリアル番号を入力してください。シリアル番号は、本書巻末をご参照ください。



## 使用方法について

「SimDisc3」の使用方法はソフトウェアに付属のユーザーズマニュアルをご参照ください。ユーザーズマニュアルはソフトウェア CD-ROM の以下の場所に保存されています。

¥SimDisc3¥manual.pdf

# DVD ビデオの ISO イメージファイルの作り方



## ご注意

- ・ 映像や音楽作品は著作権法の保護を受けています。本製品のご使用にあたっては、著作権法で定められた範囲を逸脱しないように十分ご注意ください。違法なコピーは絶対に行わないでください。
- ・ コピープロテクト（CSS）が施された DVD ビデオからのイメージファイル作成はできません。コピープロテクトを解除することは法律で禁じられています。著作権法を遵守して使用してください。

## Windows 環境の場合

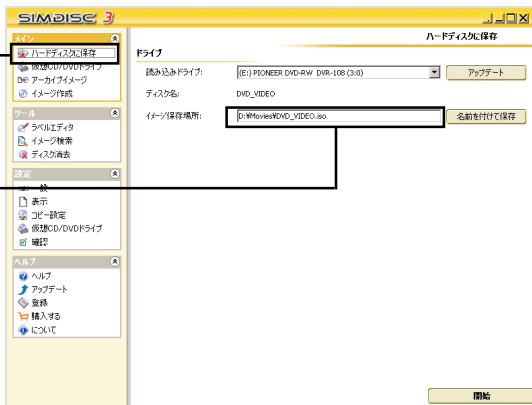
SimDisc 3 を起動し、イメージファイルを作成したい DVD ビデオを、ご使用のパソコンの DVD ドライブにセットしてください。

以下の画面が表示されますので、「ハードディスクに保存」を選択し、「読み込みドライブ」に DVD ビデオをセットしている DVD ドライブを指定し、「イメージ保存場所」を指定し、「開始」ボタンをクリックしてください。

イメージ保存場所を指定する際は、拡張子を必ず「.iso」としてください。

「ハードディスクに  
保存」を選択

拡張子に iso を指定

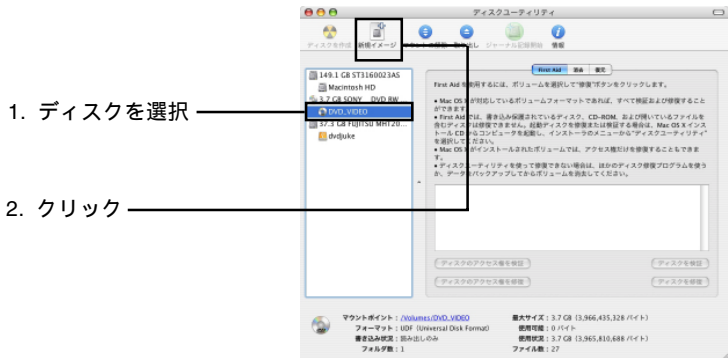


## Macintosh 環境の場合 (Mac OS X 10.3 以降)

Macintosh環境でDVDビデオのイメージファイルを作成したい場合は、ディスクユーティリティから実行可能です。

イメージファイルを作成したいDVDビデオを、ご使用のパソコンのDVDドライブにセットし、メニューバーの「移動」から「アプリケーション」を選択して「アプリケーション」「ユーティリティ」「ディスクユーティリティ」と選択してディスクユーティリティを起動してください。

ディスクユーティリティが起動しますので、左側の欄でDVDビデオディスクを選択し、「新規イメージ」をクリックしてください。



以下のダイアログボックスが表示されますので「別名で保存」欄にイメージファイルの名前を入力し、イメージフォーマットに「DVD/CD マスター」を選択して「保存」ボタンをクリックしてください。



保存が終わると「ファイル名.cdr」というイメージファイルが作成されますので、拡張子の「.cdr」の部分を「.iso」に変更してください。

例) DVD\_VIDEO.cdr    DVD\_VIDEO.iso

以上でイメージファイルの作成は終了です。

# パソコンからの取り外しについて

---

本製品はホットプラグ(パソコンの電源がONの状態での取り付け、取り外し)が可能です。取り外しは以下の手順で行います。

## Windows 環境の場合

本製品に保存されたアプリケーションやデータファイルが開いていないことを確認します。

タスクトレイ上の右のアイコンをクリックします。



表示されるメッセージをクリックします。このメッセージは、接続形態・使用 OS 毎に異なります。以下をご参照ください。

Windows XP

・「USB 大容量記憶装置デバイス ドライブ (I:) を安全に取り外します」

Windows 2000 の場合

・「USB 大容量記憶装置デバイス ドライブ (I:) を停止します」

**Point**

ポイント

---

・ここで (I:) は本製品のドライブ名ですので、環境によって異なります。

---

Windows XP では本製品を取り外すことのできる旨のメッセージが表示されたら取り外しが可能となります。(このメッセージはしばらくすると自動的に消えますので特に操作する必要はありません。)

Windows 2000 でも本製品を取り外すことのできる旨のメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックしてください。

USB ケーブルをパソコン本体と本製品より取り外してください。

以上で取り外し作業は終了です。

## Macintosh 環境の場合

本製品を取り外す前に必ずアンマウントという処理を行います。アンマウント次の方法で行います。

- ・ 本製品のアイコンをゴミ箱のアイコンに重ねる。

パソコン本体がスリープ状態になっているときは、取り外しを行わないでください。

本製品に保存されているアプリケーションやデータファイルが開かれていないことを確認してください。

# トラブルシューティング

---

## USB ハードディスク編

---

パソコンで使用すると以下の症状があらわれる。

USBハードディスクが認識しない。

動作が不安定になる。

読み込み、または書き込み中に停止する。

電源ランプが点灯しない。

- ・ 1つのUSBポートだけで使用していますか？ パソコンによっては、電源供給能力の問題から1つのUSBポートだけでは動作しない場合があります。付属のUSBケーブルを使用して、補助電源供給用分岐ケーブルも接続し、2つのUSBポートを使用してください。
- ・ ケーブルの接続に接触不良がないかどうかを確認してください。

補助電源供給用分岐ケーブルの長さが足りない。

- ・ 別売のUSB延長ケーブル 50cm (型番 : CB-USB2AA-005) を使用してください。

スリープ状態から復帰できない。

- ・ パソコンのスリープ (サスペンド) 状態の処理方法により、このような現象が発生する場合があります。この場合は、スリープ (サスペンド) 機能をOFFにしてご使用ください。  
ご使用のパソコンによっては、パソコン本体メーカーから供給されるアップデートプログラム等により、この現象を回避できる場合もあります。

特定のソフトウェア (ディスク修復ツールなど) で本製品を使用できない。

- ・ 一部のユーティリティソフトウェアでは、USBのようなホットプラグ対応のインターフェースで接続したハードディスクを動作対象としていない場合があります。ソフトウェアメーカーに問い合わせ、そのソフトウェアがUSB接続のハードディスクを動作対象としているかどうかを確認してください。



データの転送速度が遅い。

USB 2.0のポートに接続されていますか？

USB 1.1のポートに接続されている場合、データの転送速度は、Full-Speed (12Mbps)までとなります。High-Speed(480Mbps)でデータ転送を行うにはUSB 2.0ポートにつなぎかえてください。

パソコン本体にUSB 2.0ポートがない場合は別売りのUSB 2.0インターフェースボード(PCI用インターフェースボード、もしくはCardBus対応USB 2.0インターフェースカード)を使用してください。

CardBus対応USB 2.0インターフェースカードをご使用になる場合、インターフェースカード側にバスパワー供給用にACアダプタが接続されている必要があります。

## ビデオプレーヤー編

---

テレビ画面に何も表示されない。

- ・ AVケーブルが正しく正しく接続されているか確認してください。
- ・ 設定したビデオ形式と使用しているAVケーブルが一致していますか？異なるビデオ形式を設定するとテレビ画面に表示されません。このような場合は、リモコンの「出力切替」ボタンでビデオ形式を一時的に変更することができます。テレビ画面に表示されたら、「設定」メニューにて「ビデオ形式」の設定を変更してください。

日本語が文字化けする。文字が「 」になる。

- ・ ハードディスクの初期設定を行いましたか？ 初期設定を行わないとビデオプレーヤーとして動作することができません。
- ・ ハードディスクが認識されていない可能性があります。USBコネクタからACアダプタを抜いて、再度接続して試してください。

音が出ない。

- ・ AVケーブルが正しく接続されているか確認してください。
- ・ 「オーディオ設定」が「デジタル」に設定されている場合は、「Dolby Digital」形式の音声は、アナログ出力されません。
- ・ 「DTS」形式の音声は、アナログ出力されません。デジタルオーディオ出力のみに対応しています。

保存したファイルが表示されない。

- ・ ビデオファイルは「Movies」フォルダに、音楽ファイルは「Music」フォルダに、静止画ファイルは「Pictures」フォルダに入れてください。異なるフォルダに入れた場合は、表示されません。
- ・ 対応していないファイルは、表示されません。
- ・ ファイルの拡張子が間違っていないですか？ 対応可能な拡張子をファイル名に付けてください。

JPEG ファイルを保存したのに、ファイルの一覧に表示されない。

- ・ ファイルの拡張子が、「JPEG」になっていませんか？ 「JPG」に変更してください。

DivX ビデオで、字幕が表示されない。

- ・ DivX ビデオで字幕を表示するためには、字幕ファイルが別途必要です。
- ・ DivX ビデオファイル(AVI)と同じファイル名で、同じフォルダに保存してください。

出荷時設定の状態に戻したい。

- ・ リモコンの各ボタンを以下の順番で押すことによって、出荷時設定に戻ります。  
「情報」 「0」 「1」 「2」 「戻る」  
ファームウェアを出荷時の状態に戻すことはできません。

ケース表面が熱くなっている。

- ・ 本製品は、ケースにアルミボディを採用しています。アルミボディは熱の伝導性が高いため、本製品の動作中にボディ表面に触れると熱く感じる場合がありますが、これは異常ではありません。内部の熱をアルミボディを通じて放熱しています。
- ・ テレビやビデオデッキの上など、他の装置の熱を受ける場所には設置しないでください。
- ・ 縦置きで設置することにより、方熱効果が高くなります。縦置きスタンドを使用して、縦置きで使用することをお勧めします。

## その他：弊社ホームページについて

- ・ 弊社ではインターネット上にホームページを開設しています。ホームページにはソフトウェアのダウンロードコーナーや、各種製品に関するQ&Aコーナーがあります。また、「サポート情報」では「お問い合わせ用紙」や「修理依頼書」などが、PDF形式でダウンロード可能になっていますのでご利用ください。

ホームページアドレス：<http://www.logitech.co.jp/>

## オプション品について

弊社では、「コンポーネント AV ケーブル」や「VGA AV ケーブル」等を別売品として取り扱っております。オプション品のお求めは、お買い求めいただいた販売店またはロジテックの安心オンラインショップ「ロジテックダイレクト」にてお求めください。

### ロジテックダイレクトホームページ

<http://www.logitech-direct.jp>

型番	内容
LAV- DJP- CB01	コンポーネント AVケーブル : 約 1.5 m
LAV- DJP- CB02	VGA AVケーブル: 約 1.5 m
LAV- DJP- CB03	光デジタルオーディオケーブル : 約 1.5 m
LAV- DJP- CB04	同軸デジタルオーディオケーブル : 約 約 1.5 m
CB- USB2AA- 005	USB延長ケーブル : 約 0.5 m

# ハードウェア仕様

機種名		LAV-DJP 40U2	LAV-DJP 80U2	LAV-DJP 100U2
共通仕様				
記憶容量 *1		約 40 GB	約 80 GB	約 100 GB
コネクタ形状		AVマルチコネクタ (専用) ×1 光 / 同軸兼用デジタルオーディオコネクタ ×1 USB mini- B コネクタ ×1 *2		
環境条件	動作時	温度	5 ~ 35	
		相対湿度	20 % ~ 80 %	
	保管時	温度	- 20 ~ 50	
		相対湿度	20 % ~ 80 %	
外形寸法		16 × 80 × 132 mm		
質量		220 g *4		
パソコン接続時				
インターフェース		USB 2.0 High- Speed		
最大データ転送速度 *5		480 Mbps ( USB 2.0 High- Speed接続時 ) 12 Mbps ( USB 1.1 Full- Speed接続時 )		
入力電圧 *6		DC + 5 V		
消費電力 ( 定格 )		3.5 W		
テレビ接続時				
ビデオ 出力形式		NTSC		
ビデオ出力信号		コンポジット S ビデオ コンポーネント *7 VGA *7		
音声出力信号		ステレオ Dolby Digital DTS ( スルー出力 ) *7		
入力電圧 *8		DC + 5 V		
消費電力 ( 定格 )		7 W		

\*1 1GB=1,000,000,000バイトとして計算しています。使用OSやフォーマットの状態によって、表示される値が異なる場合があります

\*2 TV 接続時は AC アダプタ専用

\*3 ただし、結露なきこと

\*4 本体のみ

\*5 理論値

\*6 USB ポートより供給 ( バスパワー )

\*7 別売のケーブルにより対応

\*8 AC アダプタより供給



<http://www.logitech.co.jp/>